

性スペクトラムから見る 骨格筋の性

2021年9月8日 水
15:00~16:30

Zoom 開催
事前予約制

講師：^{もろ はし}諸橋 ^{けん いち ろう}憲一郎

九州大学大学院医学研究院 教授

9月は『性差医学』をテーマに2つのセミナーを開催します！

これまで我々の性への理解は雌雄を二つの対立する極として位置付け、雌雄の特徴を際立たせることでおこなってきた。ところがオスとメスの形質がそれほど明確に分かれていない生物も見受けられ、ヒトの場合も雌雄が対立分離しているわけではなく、オスからメスへとスペクトラム状に変化しているように見えることも多い。

我々の体を構成する全ての細胞は性を持っており、この細胞の性を決めるのは性染色体上の遺伝子と性ホルモンである。これら因子がオス化、メス化、脱オス化、脱メス化の力として働き、細胞の性がスペクトラム上のどこに定位するかを決めていると考えられている。

講師の研究では、雌雄の骨格筋（タイプ IIb 速筋繊維）を比較したところ、オスの骨格筋は炭水化物の利用を、そしてメスの骨格筋は脂肪酸の利用を好むと言うエネルギー代謝における性差を見出した。また、このような性差の一部は性ホルモンによって制御されていることも明らかになった。

本セミナーでは、骨格筋の代謝に見られる性差を性スペクトラムの観点から捉え、議論する。

参加申し込みフォームはこちら <http://urx.space/YUgy>

開催日前日の正午までにお申し込みください。接続方法を後日 E メールアドレス宛に連絡します。
申込数によっては参加人数を制限する場合があります。参加希望がかなわない場合はご容赦ください。



セミナー詳細は とっとりバイオフロンティア



で検索！

連絡先 公益財団法人 鳥取県産業振興機構 バイオフロンティア推進室（担当：森山）

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86 番地

TEL 0859-37-5131 MAIL tbf@toriton.or.jp

